

2009年度 日本文化人類学会

第3回 理事会 議事録

日時：2009年5月30日（土） 10:00～11:00

会場：大阪国際交流センター 3階「銀杏」

出席者：山本、上杉、太田、鏡味、春日、岸上、葛野、窪田、栗田、桑山、坂井、佐々木、
須藤、関根久雄、関根康正、鷹木、名和

委任状提出：赤堀、吉岡 欠席者：瀬川、松田、和崎

〔承認事項〕

1. 2009年度第2回理事会議事録案
 - ・前回（2009年度第2回）理事会議事録を承認。

〔報告事項〕

1. 庶務理事報告
 - ・第23期理事会・各種委員会の構成について変更箇所を報告。
2. 総務理事報告
 - ・人類学関連学会協議会合同シンポジウムが5月29日に開催され、200人程度の参加者があり盛況であったことを報告。人類学関連学会協議会シンポジウムの開催方針や方法について意見交換がなされ、今後の検討課題とすることとした。

〔審議事項〕

1. 2008年度事業報告・2009年度事業計画について
 - ・上杉理事より、2008年度事業報告・2009年度事業計画案について前回理事会以降の変更点を中心に説明があり、一部の文言を若干修正した上で承認された。
2. 2008年度決算報告・2009年度予算計画について
 - ・葛野理事より、2008年度決算報告、2009年度予算案について前回理事会以降の変更点を中心に説明があり、確認の上、承認された。
3. 研究大会運営に関する提案について
 - ・研究大会運営検討委員会委員長である栗田理事より、前回理事会以降新たに追加した部分について資料に基づき説明があり、評議員会の議を経て総会に提案することが承認された。
4. その他
 - ・第43回研究大会実行委員である佐々木理事より、新型インフルエンザの感染拡大に伴う懇親会の中止と参加者の減少により研究大会運営費が不足する見込みであることについて説明があった。引き続き、山本会長より、経費の不足分補填のために会場にて急遽寄付を募ることが提案され、承認された。また、最終的な不足分は学会会計の予備費から補填することを、評議員会の議を経て総会で提案することが承認された。同時に、これまで研究大会ごとの独立採算制を採用してきた研究大会会計のあり方について今後検討を行なう必要があることを確認した。

以上